

■令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金事業（地方創生推進タイプ・地方創生拠点整備タイプ）の実施状況について（事業概要等）

No.	事業名	期間	事業概要	事業を構成するR5年度推進事業名	担当課室	政策番号	施策番号 (メイン)
1	宮城を支える「人」づくり推進事業	R3~R5	若年層の人口流出抑止や県外からの流入、農福連携等による障害者雇用の促進に向けた取組の他、農林水産分野の担い手不足解消に向け、農山漁村地域への人材派遣や都市部とのコーディネート人材の育成、新たな担い手等の事業化支援、農産物直売所等の機能強化支援により、地域を支える人材確保や次世代育成、産業の持続的発展や地域の活性化につなげる。	1 みやぎ若者活躍応援事業 2 障害者雇用プラスワン事業 3 地域資源・キャリア人材フル活用事業 4 みやぎ森林・林業未来創造カレッジ設立・運営事業	共同参画社会推進課 雇用対策課 農山漁村なりわい課 林業振興課	5 5 7 2	10 10 16 4
2	多様な人が集まり、活躍できる「地域」づくり	R3~R5	移住・定住の推進や県外企業等のサテライトオフィス設置支援、民泊等の小規模宿泊施設の普及拡大等により、移住者や関係人口等が地域に集まる流れをつくる。また、地域における多文化共生や学校との協働、農山漁村におけるDXを推進し、地域の機能強化に取り組む。これらにより、地域に人が集まり、地域が活性化する好循環の創出を目指す。	1 移住・定住推進事業 2 サテライトオフィス設置推進事業 3 多文化共生推進事業 4 地域と連携した高等学校魅力化事業 5 地域と連携した特別支援学校魅力化支援事業 6 みやぎ農山漁村デジタルトランスフォーメーション推進事業	地域振興課 地域振興課 国際政策課 高校教育課 特別支援教育課 農山漁村なりわい課	5 5 5 3 3 7	10 10 10 7 7 16
3	農林水産業のイノベーション促進事業	R3~R5	アドバイザー派遣等によるスマート農業技術の普及拡大、肉牛のゲノミック評価における新たな形質評価の実用化等、園芸栽培における高度環境制御技術向上、県産材の非住宅分野やマーケット開拓に向けた製品開発、ICT化による新たな流通システム構築等に取り組むもの。農林水産業の生産力向上と持続的発展により質の高い安定した「しごと」を創出し、新たな担い手を呼び込み、地域の維持と産業の発展を図る。	1 アグリテック活用推進事業（農業） 2 アグリテック活用推進事業（畜産） 3 みやぎの園芸法人ステージアップ事業 4 みやぎ材イノベーション創出事業 5 県産材新流通システム構築事業 6 みやぎの食材バリューチェーン構築プロジェクト	農業振興課 畜産課 園芸推進課 林業振興課 林業振興課 食産業振興課	1 1 1 1 1 1	3 3 3 3 3 3
4	海外から稼ぐみやぎの地方創生推進事業	R3~R5	大手川下企業等のニーズ探索からのビジネスマッチングや、農業者等・流通事業者・実需者等によるネットワーク・サプライチェーン構築支援の他、米国や欧州、アジアを対象とした販路開拓及び輸出を目指す企業のスタートアップ・ハンズオン支援、海外企業の誘致等により、県内企業や農林水産業の生産者等が新たな市場を開拓し、競争力を高めることで、産業として「しごと」の魅力も高め、稼ぐ「まち」を実現し、「ひと」を呼び込む好循環の創出を目指す。	1 高度電子機械産業集積促進事業 2 ものづくり海外販路開拓支援事業 3 園芸作物サプライチェーン構築事業 4 姉妹友好関係等を活用した海外販路活用事業 5 北米及び欧州における販路開拓・定着促進事業 6 東南アジア宮城県産品マーケティング支援事業 7 県産食品海外ビジネスマッチングサポート事業 8 対宮城県直接投資促進事業	新産業振興課 国際ビジネス推進室 園芸推進課 国際政策課 国際政策課 国際ビジネス推進室 国際ビジネス推進室 国際ビジネス推進室	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 3 3 3 3 3 1
5	地域の魅力向上事業	R3~R5	米の生産コスト低減や多収性品種の導入等により、実需に対応した多収米及び銘柄米（「だて正夢」、「金のいぶき」）の生産体制を確立する。また、「食材王国みやぎ」の新たなブランド化戦略の策定やデジタルマーケティングを核とした県産品販売促進等を行う。これらの取組により、「みやぎの食」を核とした関係人口の創出や多様な主体の連携を実現し、本県農林水産業・食品産業の持続的な発展と、地域の魅力向上につなげる。	1 実需対応型みやぎ米普及事業 2 食材王国みやぎの「食」ブランド化推進プログラム事業（県産ブランド品確立支援事業） 3 食育・地産地消推進事業 4 デジタルマーケティングを核とした県産品販売促進モデル構築事業	みやぎ米推進課 食産業振興課 食産業振興課 食産業振興課	1 1 1 1	3 3 3 3

No.	事業名	期間	事業概要	事業を構成するR5年度推進事業名	担当課室	政策番号	施策番号 (メイン)
6	若者をメインターゲットにした地域づくりによる県内定着促進事業	R4~R6	女性が働きやすい環境づくり、若年層が魅力を感じる企業の育成、若者の仕事と趣味の両立支援、総合型地域スポーツクラブと連携した子育て支援、地域課題を解決する人材の育成等により、若者等が暮らしやすい地域づくりを行い、県内定着を促進する。その結果、持続可能な地域社会が形成され、地域が活性化する好循環の創出に寄与する。	1 総合型地域スポーツクラブと連携した子育て支援事業 2 みやぎ女性応援プロジェクト 3 Z世代推し事(お仕事)はかどるプロジェクト 4 蛻変プロジェクト	スポーツ振興課 共同参画社会推進課 雇用対策課 富県宮城推進室	5 5 2 2	11 10 4 4
7	企業の成長加速化プロジェクト	R4~R6	環境関連設備・デバイス等の開発に向けた補助、地域経済分析システム(RESAS)等を活用した詳細な分析による中小企業支援策の検討、企業経営を担う後継者候補を対象とした実地研修等を行うことで、企業の付加価値向上を図る。また、県内企業及び大学・高専等と連携した課題解決型の中長期インターンシップの実施、企業に対する外国人材の受入環境整備や採用に向けたアドバイザー派遣等を行うことで、企業の人材確保を図る。	1 みやぎ新エネルギー・環境関連産業振興加速化事業 2 地域経済構造分析推進事業 3 次世代リーダー育成支援事業 4 中小企業販路開拓総合支援事業 5 社会人との対話によるキャリア発達支援事業 6 課題解決型インターンシップ推進事業 7 外国人材マッチング支援事業 8 外国人材高度化転換支援事業	環境政策課 富県宮城推進室 新産業振興課 中小企業支援室 産業人材対策課 産業人材対策課 国際政策課 国際政策課	7 1 1 1 2 2 2 2	15 1 1 1 4 4 4 4
8	農林水産業の持続的成長事業	R4~R6	農業の魅力発信、ワンストップ支援体制の整備、女性農業者のもとでの農業体験、林業への新規参入に係る支援、スマート水産業の普及拡大、ドローン技術の活用等に取り組むことで、多様な担い手が農山漁村で起業・就職し、安心して働き続けられる環境を作るとともに、業務のスマート化技術の円滑な社会実験により、農林水産業の生産性向上・発展を進める。	1 「キラリ!農スタイル」魅力発信事業 2 「女性が輝く」みやぎの水産加工業創生事業 3 スマート水産業推進プロジェクト(魚市場) 4 スマート水産業推進プロジェクト(養殖) 5 自伐型林業育成支援モデル事業	農業振興課 水産業振興課 水産業振興課 水産業基盤整備課 森林整備課	5 5 1 1 7	10 10 3 3 16
9	みやぎへの人材創出プロジェクト	R5~R7	副業・兼業の推進やインターンシップの促進等による仕事を通じた本県への関わりの創出、民泊等の普及拡大や農山漁村地域における地域滞在型交流の実施及び子育て世代に配慮した公園環境の整備等による地域交流の創出とその土台づくりを行うとともに、日本語学校開設を契機とした多文化共生の推進により、県外からの人の流れの創出を目指す。	1 副・兼みやぎマッチング促進プロジェクト 2 みやぎdeインターンシップ事業 3 小規模宿泊施設普及拡大事業 4 シン・令和のむらづくり推進事業 5 都市公園プレイリーダー配置事業 6 日本語学校開設準備事業	雇用対策課 産業人材対策課 観光戦略課 農山漁村なりわい課 都市環境課 国際政策課	2 2 1 7 3 2	4 4 2 16 6 4
10	農林水産業の次世代人材育成プロジェクト	R5~R7	多様な人材受入のための環境整備や就業希望者支援に向け、就農支援の専門家の配置、SNS等での広告発信、合同企業説明会の開催によるマッチングの推進等を行う。また、スマート機器の普及やデジタル人材育成に向け、スマート農業の専門家の配置やデジタル先進機器のモデル的導入支援を行う。さらに、農林水産業者の経営力向上に向け、販売会への出店の補助や異業種連携等に向けたオンライン講座等を行う。	1 「みやぎの里山」ビジネス推進事業 2 新たなみやぎの水産業を創造する人材・経営体育成事業 3 オーダーメイド型農活支援事業 4 みやぎのキラリ輝く女性応援事業 5 デジタル田園普及加速化事業 6 多様で特色ある県畜産物の生産消費促進事業 7 スマート水産業推進プロジェクト(資源環境)	林業振興課 水産業振興課 農業振興課 農業振興課 農業振興課 畜産課 水産業基盤整備課	2 2 2 5 1 1 1	4 4 4 10 3 3 3

No.	事業名	期間	事業概要	事業を構成するR5年度推進事業名	担当課室	政策番号	施策番号 (メイン)
11	宮城県移住支援・マッチング支援事業、 宮城県起業支援事業	R1～R6	製造業等の各産業分野の法人等の求人情報を「みやぎ移住ガイド」に掲載し、「みやぎ移住サポートセンター」において、移住希望者の要望に沿った法人等とのマッチングを実施するとともに、関係人口やテレワーカー等に対してもHP等による広報を行い、これら要件を満たす移住者に対して、移住支援金を支給する。また、各々の地域が抱えている課題を解決するため、移住して新たに起業した者に対して起業支援金を支給する。	1 移住・定住推進事業 2 移住支援金事業 3 移住支援金求人広告作成支援事業 4 みやぎUIJターン起業支援事業	地域振興課 地域振興課 雇用対策課 中小企業支援室	5 5 2 2	10 10 4 4
12	プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業	R5～R9	地域へのデジタル人材の還流のための取組を強化するとともに、地方金融機関との連携強化を行い拠点のノウハウの継承を行うため、サブマネージャー2名を配置する。また、企業における生産性向上や業務効率の改善を実現するためのデジタル化を進めるデジタル人材のマッチングを促進するとともに、県内企業における副業・兼業人材の活用を促進するため、県内企業と副業・兼業人材を結びつける県のマッチングサイトを運営する。	1 プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業	雇用対策課	2	4
13	車載・IoTソリューション機器開発支援 拠点整備事業	R2～R3 ※	県内企業がIoTや次世代自動車分野で取引拡大、新規参入をはたせるよう、宮城県産業技術総合センター敷地内にEMC評価施設を整備し、製品開発力の向上を支援するもの。本拠点の整備により、新製品開発や新規分野参入への障壁の除去が可能となる他、メーカー気質を持った地域の中核企業の創出・拡大等、地域経済の持続的な発展を実現する。	1 (産業技術総合センターEMC総合試験棟整備事業：R2～R3)	新産業振興課	1	1

※事業期間は終了しているが、国の事業実施報告において、整備した拠点の供用開始後のKPIの効果検証を行うこととされているため掲載するもの。
(No.1～12:地方創生推進タイプ、No.13:地方創生拠点整備タイプ)

■令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金事業(地方創生推進タイプ・地方創生拠点整備タイプ)の実施状況について(KPIの達成状況等)

No.	事業名	期間	総事業費 (円)	うち交付金 (円)	KPIの指標と達成状況					事業の成果と評価
					指標	当初値 (申請時)	内容	R5年度実績 (増加分)	期間累計 (増加分)	
1	宮城を支える「人」づくり 推進事業	R3~ R5	63,212,552	31,606,276	① 本事業を通じて創出した関係人口数(若年層)	45人	目標値	100人	365人	R5年度は、未確定のKPIを除く3つのKPIのうち2つについて目標を達成し(達成度67%)、「概ね順調」と評価した。一方、事業期間を通じては、未確定のKPIを除く3つのKPIのうち1つのみの目標達成であり(達成度33%)、「やや遅れている」と評価した。 ①ネクストリーダー養成塾事業について、広報チラシや県ホームページ等へ掲載したが、対象者に効果的に周知できなかったこと等により参加人数が募集人数に満たず、目標を下回った。 ②企業訪問による個別支援の他、企業向けセミナー、特別支援学校・障害者雇用優良企業等見学会等の開催等、障害者雇用を行う機運醸成や雇用・就業の機会を設けたことで、目標を達成した。 ③R4年度までの累計は▲6%。 ④ホームページを活用した受講生募集や、林業事業体への受講案内等により、新規研修受講者の確保につながった。
							実績値	61人	293人	
					② 本事業を通じた障害者雇用数	0人	目標値	224人	612人	
							実績値	238人	442人	
					③ 支援対象事業者等の売上高増加率(現況対比)	100%	目標値	2%	5%	
							実績値	未確定	-	
					④ みやぎ森林・林業未来創造カレッジ研修受講生数	0人	目標値	20人	45人	
							実績値	206人	360人	
2	多様な人が集まり、活躍できる「地域」づくり	R3~ R5	42,489,522	21,244,761	① 移住・定住者数	0人	目標値	100人	300人	R5年度及び事業期間を通じて全てのKPIについて目標を達成し、「概ね順調」と評価した。 ①県が運営する移住情報サイトでの広報や、市町村等と連携した移住事業及び移住相談窓口でのきめ細かな対応により、目標を達成した。 ②民泊施設等の普及拡大により民泊利用者増を実現した。 ③市町村における多文化共生事業の実施や農山漁村でのDX推進支援により、外国人を含む多様な人が活躍できる体制整備が進んだ。 ④学校運営協議会を設置した学校と地域の連携・協働が進み、地域で学校の教育活動に関わる機会が増えるとともに、地域の教育資源の活用が進んだ。
							実績値	206人	494人	
					② 民泊利用者数	2,500人	目標値	720人	1,820人	
							実績値	2,297人	5,442人	
					③ 多様な人が集まり、活躍できる「地域」づくりの取組事例数	14件	目標値	8件	27件	
							実績値	20件	45件	
					④ 学校と地域との協働の取組数(本事業支援分)	64件	目標値	1件	41件	
							実績値	6件	53件	
3	農林水産業のイノベーション促進事業	R3~ R5	100,701,252	50,350,626	① 本事業を通じたデジタルトランスフォーメーション取組事例数	18件	目標値	55件	167件	R5年度及び事業期間を通じて未確定のKPIを除く全てのKPIについて目標を達成し、「概ね順調」と評価した。 ①スマート農業の取組に対する補助や、セミナー開催、アドバイザー派遣等により、農業者のAgriTech導入・活用が進んだ。 ②「経済構造実態調査」(経済産業省)が未公表のため未確定(R3年度は▲46.4億円)。 ③仙台牛の美味しさの成分の探求・向上等に向けた官能評価やゲノミック評価を行い、種雄牛の選抜や雌牛改良の指標として活用した。 ④技術開発による成果を基に、今後の横展開に向けた施工方法等の検証等を行った。
							実績値	59件	256件	
					② 本事業を通じた県産品の付加価値額等の増加額	2,197億円(H30時点)	目標値	50億円	150億円	
							実績値	未確定	-	
					③ 枝肉重量の育種価	0kg	目標値	1.25kg	3.75kg	
							実績値	1.81kg	5.17kg	
					④ 林業における技術開発件数	0件	目標値	0件	4件	
							実績値	0件	4件	
4	海外から稼ぐみやぎの地方創生推進事業	R3~ R5	119,039,470	59,519,735	① 本事業を通じた海外展開商品数	18件	目標値	94件	277件	R5年度及び事業期間を通じて未確定のKPIを除く全てのKPIについて目標を達成し、「概ね順調」と評価した。 ①米国での販路開拓や日系小売店での物産展開催、欧州でのプロモーション、国際ビジネス推進コーディネーターによる輸出支援等が功を奏し、企業の海外展開を推進できた。 ②ゼロと連携したマッチング等の他、新型コロナウイルス感染症による渡航制限の緩和により、商談支援企業が増加した。 ③「経済構造実態調査」(経済産業省)が未公表のため未確定(R3年度は▲47億円)。
							実績値	267件	678件	
					② 本事業による商談支援企業件数	47件	目標値	62件	183件	
							実績値	311件	901件	
					③ 食品製造業の付加価値額	2,197億円(H30時点)	目標値	50億円	150億円	
							実績値	未確定	-	

No.	事業名	期間	総事業費 (円)	うち交付金 (円)	KPIの指標と達成状況					事業の成果と評価
					指標	当初値 (申請時)	内容	R5年度実績 (増加分)	期間累計 (増加分)	
5	地域の魅力向上事業	R3~ R5	75,310,843	37,655,421	① 本事業を通じた県産品の販売増加額	0 億円	目標値	7.73億円	18.09億円	R5年度は、未確定のKPIを除く1つのKPIについて目標を達成し、「概ね順調」と評価した。一方、事業期間を通じては、未確定のKPIを除く1つについて目標未達成であり、「やや遅れている」と評価した。 ①R4年度までの累計は18.28億円。 ②コロナ禍での外食需要減によりR3・R4年産米の販売単価は大幅に下落したが、R5年度はコロナ禍明けの需要回復もあり目標を達成した。 ③「経済構造実態調査」(経済産業省)が未公表のため未確定(R3年度▲47億円)。
							実績値	未確定	-	
					② 本事業を通じたブランド米等の販売増加額	0 億円	目標値	3.70億円	15.00億円	
							実績値	4.02億円	7.87億円	
					③ 本事業を通じた県産食材の付加価値額	2,197 億円 (H30時点)	目標値	50億円	150億円	
							実績値	未確定	-	
6	若者をメインターゲットにした地域づくりによる県内定着促進事業	R4~ R6	52,668,930	26,334,465	① 本事業による支援企業の新規大卒者採用者数	0 人	目標値	100人	300人	4つのKPIのうち3つについて目標を達成し(達成度75%)、「概ね順調」と評価した。 ①企業への専門家派遣、セミナーや合同企業説明会等の開催により、支援企業における新規大卒者採用数が目標を達成した。 ②地域の担い手自身が地域の問題意識や目指すべき姿を共有し、行動するための支援により目標を上回り、拠点整備や街並み再生が着実に進んだ。 ③総合型地域スポーツクラブとの連携により、参加者のニーズに合った子育て支援プログラムを実施し、目標を達成した。 ④県のホームページやシンポジウム等において企業の取組を紹介したが、企業に認証のメリットを感じてもらえなかったため、目標値を下回った。今後は、特に優れた取組を行う企業を紹介する等の普及啓発や職場環境改善への支援を進め、目標の達成を目指す。
							実績値	134人	203人	
					② 本事業の支援による新規起業件数	0 件	目標値	2件	6件	
							実績値	10件	11件	
					③ 本事業による子育て支援の満足度割合	0 %	目標値	10%	80%	
							実績値	15%	95%	
					④ 女性のチカラを活かす認証企業数	494 社	目標値	100社	306社	
							実績値	79社	170社	
7	企業の成長加速化プロジェクト	R4~ R6	77,279,785	38,639,892	① 製造品出荷額等増加額(食料品製造業を除く)	0 億円	目標値	403億円	1,209億円	未確定のKPIを除く全てのKPIについて目標を達成し、「概ね順調」と評価した。 ①「経済構造実態調査」(経済産業省)が未公表のため未確定。 ②企業経営を背負っていく後継者候補を対象とした研修を実施し、12名の次世代リーダーの育成を達成した。 ③県内企業と外国人材を対象にした企業説明会等、各種イベントの実施によりマッチング機会を創出し、外国人材50人の県内企業就職を支援した。
							実績値	未確定	-	
					② 次世代リーダー育成者数	0 人	目標値	12人	36人	
							実績値	12人	24人	
					③ 事業参加留学生の県内企業への就職者数	0 人	目標値	25人	75人	
							実績値	50人	75人	
8	農林水産業の持続的成長事業	R4~ R6	17,647,305	8,823,652	① 本事業による女性の農林水産業への新規就業者数	0 人	目標値	7人	19人	未確定のKPIを除く2つのKPIのうち1つについて目標を達成し(達成度50%)、「概ね順調」と評価した。 ①R4年度は17人。 ②就業規則の見直しやパンフレットの作成等、企業の課題に応じた支援の他、水産業界での女性活躍のためのセミナー開催等を通じ横展開を図った。 ③魚市場においてAI自動魚種選別機の実証試験を行ったが、現場で要求する機能を満たせず、普及が進まなかった。今後、機能向上に向けた取組支援により目標達成を目指す。また、ドローンによる養殖漁場調査については、低気圧被害等により計画どおり調査ができなかったため、今後、幅広く調査適地を選定して進める。
							実績値	未確定	-	
					② 本事業により女性が働きやすい職場づくり、環境整備に取り組んだ企業数	0 社	目標値	3社	9社	
							実績値	3社	6社	
					③ 本事業によりスマート化に至った件数	0 件	目標値	5件	20件	
							実績値	0件	0件	

No.	事業名	期間	総事業費 (円)	うち交付金 (円)	KPIの指標と達成状況					事業の成果と評価
					指標	当初値 (申請時)	内容	R5年度実績 (増加分)	期間累計 (増加分)	
9	みやぎへの人流創出プロジェクト	R5~R7	87,443,356	43,721,678	① 副業・兼業マッチング数	0 組	目標値 実績値	50組 59組	230組 59組	全てのKPIについて目標を達成し、「概ね順調」と評価した。 ①マッチングサイトを利用する企業、求職者に対するきめ細かな支援や、県内企業に副業・兼業人材の活用を促すセミナーを効果的に実施したことで目標を達成した。 ②R6年度に予定している日本語学校開設による留学生受入に向け、留学生誘致のためのフェア開催や受入準備を進めた。 ③県内企業のインターンシップ支援や、地域住民と県内大学生が地域活動を協力して行えるような支援等を行うことで、関係人口の構築を進めた。
					② 留学生の増加数	0 人	目標値 実績値	0人 0人	150人 0人	
					③ 本事業による関係人口構築数	0 人	目標値 実績値	1,671人 2,557人	2,431人 2,557人	
10	農林水産業の次世代人材育成プロジェクト	R5~R7	70,940,570	35,470,285	① 本事業を通じた第1次産業の新規就業者数	199 人	目標値 実績値	273人 未確定	839人 -	未確定のKPIを除く2つのKPIのうち1つについて目標を達成し(達成度50%)、「概ね順調」と評価した。 ①農業・林業の新規就業者は県の調査結果が未確定。漁業の新規就業者は32名。 ②実践研修用の機器整備や、コンシェルジュによる伴走支援によりスマート農業を実践する人材の育成強化が進み、目標を達成した。 ③6事業者がICT等機器を導入し、うち3事業者について生産性が10%以上向上している。事業者毎に算出方法が異なるため、残る3事業者はR5実績が未確定。 ④事業の運用期間が十分に確保できなかったことが目標未達の主な要因であり、R6年度は充分な運用期間と導入先からの要望を反映したシステムを導入して改善を図る。
					② 本事業を通じたアグリテック導入者数	28 経営体	目標値 実績値	27経営体 29経営体	40経営体 29経営体	
					③ 生産性が10%以上向上した事業者数	0 者	目標値 実績値	3者 未確定	9者 -	
					④ 本事業による漁業の活動生産性向上に対する満足度	50 %	目標値 実績値	20% 0%	35% 0%	
11	宮城県移住支援・マッチング支援事業、宮城県起業支援事業	R1~R6	243,853,201	121,926,600	① 本移住支援事業に基づく移住就業者数	0 人	目標値 実績値	205人 158人	1,090人 320人	5つのKPIのうち4つについて目標を達成し(達成度80%)、「概ね順調」と評価した。 ①キャリアコンサルタント資格を有する相談員によるサポートにより移住就業者数は伸びているものの、目標を下回った。移住希望者の意向に沿った企業提案や就業までの伴走支援により、目標達成を目指す。 ②県が運営する移住情報サイトでの広報や、市町村等と連携した移住事業及び移住相談窓口でのきめ細かな対応により、目標を達成した。 ③開業に向けた継続的なサポートにより、補助金採択者全員(5者)が起業することができた。 ④委託事業をはじめ関係機関と連携し、新規求人の開拓を積極的に行い、目標を達成した。 ⑤移住情報サイトでの広報や、市町村等と連携した移住事業及び移住相談窓口でのきめ細かな対応により、目標を達成した。
					② 本移住支援事業に基づく移住起業者数	0 人	目標値 実績値	5人 6人	30人 12人	
					③ 本起業支援事業に基づく起業者数	0 人	目標値 実績値	5人 5人	30人 24人	
					④ マッチングサイトに新たに掲載された求人数	0 件	目標値 実績値	300件 379件	2,500件 2,656件	
					⑤ 本移住支援事業に基づく18歳未満の世帯員を帯同して移住した世帯数	0 世帯	目標値 実績値	30世帯 68世帯	90世帯 85世帯	
12	プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業	R5~R9	52,654,318	32,768,482	① 地域企業に対する副業・兼業を含めた人材マッチング件数	569 件 (R2~R4累計)	目標値 実績値	152件 350件	800件 350件	全てのKPIについて目標を達成し、「概ね順調」と評価した。 ①企業訪問件数、相談件数が増加したことから企業からの求人票も前年より大幅に増加し、過去最高の単年成約数を達成した。 ②デジタル人材のマッチング支援において、コロナ禍明け以降企業からのニーズの高まりもあり、拠点を經由しての採用数が増加した。 ③訪問先として東北大学発ベンチャー企業全てにコンタクトを取った。また、県内本社のうち約半数となる71社を訪問できたことにより新規訪問数が増加した。 (KPIの数値は、増加分ではなく実績値)
					② 地域企業に対するデジタル人材のマッチング件数	0 件	目標値 実績値	30件 66件	170件 66件	
					③ 地域企業の経営課題に関する相談件数	648 件 (R2~R4累計)	目標値 実績値	216件 252件	1,120件 252件	

No.	事業名	期間	総事業費 (円)	うち交付金 (円)	KPIの指標と達成状況					事業の成果と評価
					指標	当初値 (申請時)	内容	R5年度実績 (増加分)	期間累計 (増加分)	
13	車載・IoTソリューション 機器開発支援拠点整備 事業	R2～ R3 ※	0	0	① 電子部品・デバイス・電子回路製造業、電気機械製造業、情報通信機械製造業、輸送用機械製造業の付加価値額	0 億円	目標値	150億円	450億円	未確定のKPIを除く全てのKPIについて目標を達成し、「概ね順調」と評価した。 ①及び②「経済構造実態調査」(経済産業省)が未公表のため未確定。 ③当該施設での試験設備を検討する際の県内企業へのヒアリングや国内外のEMC試験規格の動向把握を密に行った結果、地域企業のニーズに適した試験設備を導入できたことで、地域企業の製品開発の支援を目標以上に実施できた。 ④当該施設で実施するEMC試験評価に関する技術的研修について、実技を交えた専門的な研修を行った結果、EMC試験を行うことができる高度人材を、目標人数を超えて育成することができた。
							実績値	未確定	-	
					② 電子部品・デバイス・電子回路製造業、電気機械製造業、情報通信機械製造業、輸送用機械製造業の事業従事者数	0 人	目標値	100人	300人	
							実績値	未確定	-	
					③ 宮城県産業技術総合センターの支援による企業の製品化実績数	0 件	目標値	5件	15件	
							実績値	49件	65件	
					④ 高度人材の育成数	0 人	目標値	10人	30人	
							実績値	16人	35人	

※事業期間は終了しているが、国の事業実施報告において、整備した拠点の供用開始後のKPIの効果検証を行うこととされているため掲載するもの。
(No.1～12:地方創生推進タイプ、No.13:地方創生拠点整備タイプ)